



加賀地区大会、中学校弓道大会、陸上県体に行く！

6月18日、19日の両日、加賀地区大会が開催されました。3年生にとっては最後の大会となる可能性もあり、これまでとは違った緊張感があったと思います。会場では負けた場面と出会うこともあり、少し胸が苦しかったです。

やっていた人達は、私以上に悔しい気持ちで一杯だったと思います。けれど、若いうちに「悔しい思い」や「挫折感」を味わうことはとても大切です。それが心を強くするのです。心は見えませんが、みんな確実に逞しくなっています。

また、応援に行っていて嬉しいことがありました。バレー会場では、キャプテンのOさんが、観覧席にいる私を見付けて自分から挨拶をしてくれました。ハンド会場では、キャプテンのKさんが最後の試合の後、自分からみんなに集合をかけてくれました。卓球会場では、キャプテンのNさんが試合後に、悔しい気持ちを抑えて自分からお礼をいいに来てくれました。このような姿勢は、社会で必ず役立ちます。



6月25日、26日の両日は、中学校弓道大会と陸上県体でした。陸上では住井さんと、男子リレーチームが北信越出場を決めました。しかし、弓道、陸上、加賀地区大会で勝ち残った人達、そして吹奏楽部もまだ全国の切符を賭けた大会やコンクールが残っています。心と体を整え、念願を果たして下さい。